

4つの重点医療の概要

1 救急医療

(1) 診療体制（休日時間外）

- E R（救急科）；勤務医師 2 名以上
- 内科系・外科系・小児科・産婦人科・ICU 当直医師 1 名以上
オンコール医師 1 名以上
- 放射線科技師の夜間 2 名体制

(2) 患者数（25 年 4 月～26 年 2 月）

- 休日時間外（1 日平均）；43.9 人 ※一般外来を含まない救急外来受付患者数
- 救急車搬送（1 日平均）；15.6 人 ※練馬光が丘病院が受けた救急車の台数の平均

2 小児医療

(1) 診療体制（3 月 1 日現在）

- 常勤医師； 9 名
- 非常勤医師；9 名（常勤換算約 2 名）
- 休日夜間；当直医師 1 名、オンコール医師 1 名

(2) 患者数（25 年 4 月～26 年 2 月）

- 外来（1 日平均）；33.9 人
- 入院（1 日平均）；14.1 人

3 周産期医療

(1) 診療体制

- 常勤医師； 4 名
- 非常勤医師；3 名
- 休日夜間；当直医師 1 名、オンコール医師 1 名

(2) 分娩件数

- 実績（25 年 4 月 1 日～26 年 2 月 28 日）；192 件 内練馬区在住 84.6%
- 今後の見込：26 年 4 月～9 月の分娩予約件数 112 件（26 年 3 月現在）
26 年度は 250 件程度の見込。

(3) 練馬区周産期セミオープンシステム（練馬区からの委託事業）

□事業の実績

- ・セミオープン登録医療機関は 5 医療機関
（関根ウィメンズクリニック、たかみクリニック、ぬかりや医院、町田産婦人科、土屋産婦人科）
- ・セミオープン登録妊婦は 8 件
平成 24 年度：3 件　平成 25 年度：5 件

□取組

- ・妊婦登録の手続きを簡略化・・・妊娠初期～中期にかけての来院回数を減らす
当院で手続可能とする
- ・当院が初診の妊婦さんに対し、積極的に登録医療機関を紹介する。
・・・産科リーフレットの作成

4 災害時医療

□多数傷病者訓練

- ・参加者：光が丘地区連合協議会、練馬区地域医療課、防災課
- ・日時・人数：平成 25 年 11 月 30 日（土）14 時～ 93 名（職員 56 名、他 37 名）
- ・場所：練馬光が丘病院
- ・内 容：練馬区職員並びに光が丘地区連合協議会の皆様に傷病者役としてご参加頂き、トリアージ（黒・赤・黄）、統括、災害対策本部の各ブース設営訓練、傷病者のトリアージ訓練、各ブース及び部署間の通信及び情報伝達訓練等、実際の大規模災害の発生を想定した訓練を実施した。

□災害医療教室（トリアージ講習会及び研修）

- ・参加者：光が丘地区連合協議会、練馬区地域医療課、防災課
- ・日時・人数：講習会 平成 26 年 3 月 1 日（土） 18：00～ 60 名程度
研修会 第 1 回 平成 26 年 3 月 29 日（土） 以降、計 4 回予定
- ・場 所：光が丘区民センター、練馬光が丘病院
- ・内 容：トリアージについて（光定副管理者）
練馬区災害時医療体制（佐古田地域医療課長）
トリアージ研修（光定副管理者・練馬光が丘病院 DMAT 隊員）